

小山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	人間と科学Ⅰ（歴史学Ⅰ）	
科目基礎情報							
科目番号	0021			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	特に指定しない。プリントを配布する						
担当教員	長峰 博之						
到達目標							
1. 現代社会において重要性をましているイスラームについて理解できる。 2. イスラームの特徴やその歴史について説明することができる。 3. イスラームが世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を養える。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	現代社会において重要性をましているイスラームについて正確に理解できる。			現代社会において重要性をましているイスラームについて理解できる。		現代社会において重要性をましているイスラームについて理解できない。	
評価項目2	イスラームの特徴やその歴史について正しく説明することができる。			イスラームの特徴やその歴史について説明することができる。		イスラームの特徴やその歴史について説明することができない。	
評価項目3	イスラームが世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を正しく養える。			イスラームが世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を養える。		イスラームが世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を養えない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ①							
教育方法等							
概要	イスラームに関する正しい知識を習得し、かつイスラームに関するさまざまな議論について思考することを通じて、これからの国際社会で活躍するための多角的な思考力や視野を養う。						
授業の進め方・方法	授業は配布プリントを中心に、おもに講義形式で行う。授業ごとにリアクションペーパーを課す。達成目標1～3、前期後期それぞれに実施する中間試験及び定期試験（計4回）70点、リアクションペーパー30点の合計点（100点満点）が60%の場合、達成とする。						
注意点	残念ながら現在、イスラームについてはマイナスなイメージが先行しがちである。本講義ではそのようなイメージを取り払って、イスラームの特徴や歴史、技術などについて、具体的な史資料を扱いながら学ぶ。また何よりも大切なことは、楽しみながら学ぶことである。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	アラビア文字		左記内容を理解する		
		2週	アラビア語・ペルシア語・トルコ（テュルク語）		左記内容を理解する		
		3週	イスラームとは何か		左記内容を理解する		
		4週	イスラーム諸王朝史①		左記内容を理解する		
		5週	イスラーム諸王朝史②		左記内容を理解する		
		6週	イスラーム諸王朝史③		左記内容を理解する		
		7週	イスラーム諸王朝史④		左記内容を理解する		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	イスラーム科学史		左記内容を理解する		
		10週	イスラーム建築史①		左記内容を理解する		
		11週	イスラーム建築史②		左記内容を理解する		
		12週	現代社会におけるイスラーム①		左記内容を理解する		
		13週	現代社会におけるイスラーム②		左記内容を理解する		
		14週	日本とイスラームの関わり①		左記内容を理解する		
		15週	日本とイスラームの関わり②		左記内容を理解する		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0